

The background of the cover features a dark, abstract network diagram with interconnected nodes and lines, suggesting a global or data network theme. The text is overlaid on this background.

PCI-

USERS MANUAL

FAST ETHERNET ADAPTER CARD

FNW-3700-T

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

PCI-
USERS MANUAL
FAST ETHERNET ADAPTER CARD

FNW-3700-T

このマニュアルの構成

本マニュアルは以下のような構成になっております。

必ずお読み下さい

第1章 はじめに

本製品の概要と各部の名称について説明します。必ずお読みください。

ご使用方法

第2章 アダプタのインストール

本製品をコンピュータに取り付ける際の手順について説明します。

第3章～第6章 ドライバインストール

本製品を使用するためのドライバインストール手順を説明します。
ご使用になるOSに合わせて該当する章をお読みください。



第3章

Windows95

第4章

Windows98

第5章

WindowsNT4.0

第6章

DOS/V環境

第7章 診断ユーティリティ

本製品を診断するための診断ユーティリティの使用方法について説明します。

付録

付録A ネットワーク設定

Windows95/98でのネットワーク設定の方法について説明します。

付録B トラブルシューティング

「トラブルかな？」と思われる場合の対応方法について説明します。

付録C 仕様

本製品の仕様について説明します。

《マニュアル内の表記について》

本マニュアル内では製品の名称を本製品と表記します。
区別が必要な場合は製品型番で表記します。

目次

第1章	はじめに	
1	1-1 概要	1
	2-1 特長	1
	3-1 対応機種および対応ネットワーク	2
	4-1 梱包内容の確認	2
	5-1 各部の名称	3
	6-1 ドライバ・ディスクの内容	5
第2章	アダプタのインストール	
2	2-1 アダプタ・インストレーション	6
	2-2 ネットワークケーブル接続	8
	2-3 アダプタの取り外し	9
	2-4 コンピュータ動作中のアダプタの取り付け/取り外しについて	10
第3章	Windows95	
3	3-1 Windows95のバージョンの確認	12
	3-2 バージョン4.00.950または4.00.950aでのインストール	14
	3-3 バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール	18
	3-4 インストールの確認	21
	3-5 ドライバの削除方法	25
	3-6 通信速度の設定	27
第4章	Windows98	
4	4-1 ドライバのインストール	30
	4-2 インストールの確認	34
	4-3 ドライバの削除方法	39
	4-4 通信速度の設定	41
第5章	WindowsNT4.0	
5	5-1 空きリソースの確認	44
	5-2 ドライバのインストール	49
	5-3 ドライバの削除	62
	5-4 通信速度の設定	64
第6章	DOS/V環境での使用	
6	6-1 ダイレクト・イネーブラの使用法	66
	6-2 ドライバのインストール	68
第7章	診断ユーティリティ	
7	7-1 診断ユーティリティの実行	69
	7-2 アダプタ診断	71
付録A	ネットワーク設定	72
付録B	トラブルシューティング	85
付録C	仕様	87

記載の会社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

第1章

はじめに

1-1

概要

本製品はPCMCIA Typellスロットをもつ IBM PC互換機(DOS/V)およびNEC PC-98NX上で使用可能なクレジットカードサイズのFast Ethernetアダプタです。IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TX標準およびPCMCIA 2.1/JEIDA4.2(PCカード)に準拠し、ネットワーク上での伝送速度は100/10Mbpsです。また、Autonegotiation機能に対応しており、Autonegotiation対応のハブに接続すると100/10Mbps、全二重/半二重を自動認識します。本製品は100BASE-TX/10BASE-T接続用のメディアカプラを装備しています。

1-2

特長

IEEE802.3 10BASE-T/IEEE802.3u 100BASE-TXに準拠
PCMCIA 2.1/JEIDA4.2 Typellに準拠

Autonegotiation機能によりネットワークの種類を自動検出
(100/10Mbps、全二重/半二重)

Full-Duplex(全二重)機能をサポート、200/20Mbpsのスピードを実現

ネットワーク・ステータスを示す3つのLEDインディケータ装備

100BASE-TX/10BASE-T接続用のメディアカプラを装備

アダプタ構成の表示/アダプタ診断テスト・ユーティリティ付属

低消費電力

1-3 対応機種および対応ネットワーク

本製品の対応機種および対応ネットワークは以下のようになっています。

対応機種	対応ネットワーク
IBM PC 互換機(DOS/V)	Windows95/98
	WindowsNT3.51/4.0
	NetWare DOS ODIクライアント
	Microsoft LAN MANAGER
	PACKET DRIVER
NEC PC-98NX シリーズ	Windows95/98
	WindowsNT3.51/4.0

1-4 梱包内容の確認

パッケージに以下の付属品が含まれていることを確認してください。

FNW-3700-Tイーサネットアダプタ
 100BASE-TX/10BASE-T 接続用メディアカプラ
 ドライバ・ディスク 1枚
 このユーザズマニュアル

不足品がある場合は、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

1-5 各部の名称

本製品にはコンピュータに接続するための68ピンコネクタおよびメディアカプラを接続するための15ピンコネクタがついています。

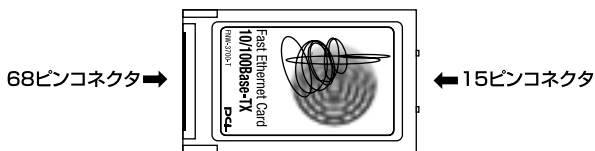


図 1-1 FNW-3700-T

メディアカプラは3つのLEDインディケータを備えています。

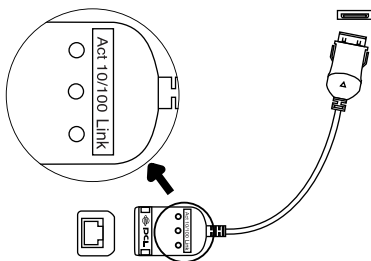


図 1-2 メディアカプラ

Act(緑) : このインディケータが点滅しているときは、アダプタがデータの送受信を行っていることを意味します。

10/100(黄) : このインディケータが点灯しているときは、アダプタが100Mbpsでリンクしていることを意味します。

Link(緑) : このインディケータが点灯しているときは、適切なデータ・リンクがあることを意味します。

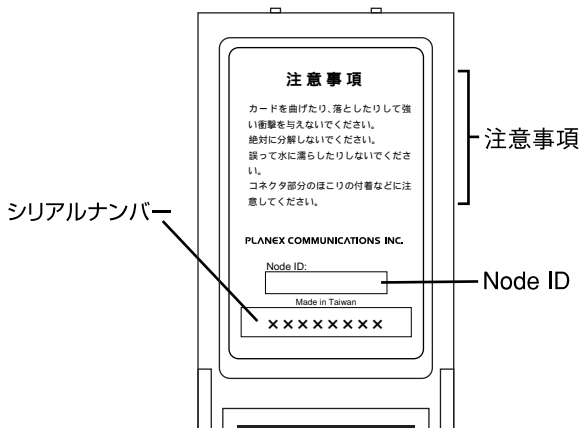


図 1-3 カード裏面

注意事項：本製品使用時の注意事項が記載されています。ご使用前に必ずお読みください。

Node ID：本製品に固有の Node ID (MAC アドレス) が記載されています。弊社の Company ID である“00-90-CC”から始まります。

シリアルナンバー：本製品のシリアルナンバーです。製品外箱に記載されているものと同じ番号です。ユーザ登録時に必要となります。また、製品故障時などにサポートを受ける場合にも必要となります。

1-6 付属ドライバ・ディスクの内容

付属のドライバ・ディスクのディレクトリ構成は次のようになっています。各ドライバのインストール方法はディスク中の説明ファイルを参照してください。

¥ENABLER	ダイレクト・イネーブラ
¥NETWARE	
¥ODI	NetWare ODIDOSクライアント・ドライバ
¥WIN95	Windows95 説明ファイル
¥WIN98	Windows98 説明ファイル
¥WINNT	WindowsNT3.51/4.0 ドライバ
¥NDIS2	NDIS 2.0 DOS ドライバ
¥MSLANMAN.DOS	LAN MANAGER DOS ドライバ
¥PKTDRV	パケット・ドライバ
¥DIAG	診断プログラム

本章ではコンピュータへのアダプタのインストール方法およびネットワーク・ケーブルの接続について説明します。アダプタのインストールは以下の手順で行います。

2-1 アダプタ・インストール

1. コンピュータの電源を切ってください。
2. メディアカプラを本製品の15ピンコネクタに接続します。このときメディアカプラのマークのある面が上になるようにし、「カチッ」と音がするまでさし込んでください。

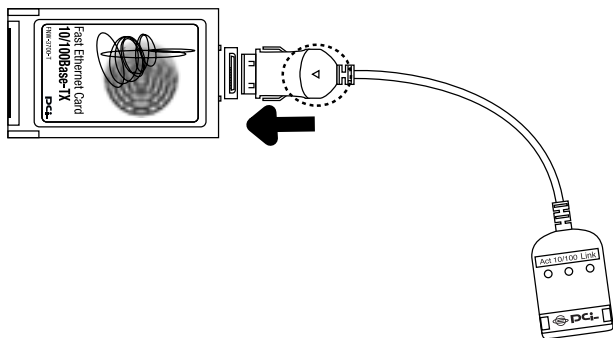


図 2-1 メディアカプラの接続

3. 本製品のラベル面を上にしてコンピュータの空いている PC カードスロットに挿入してください。

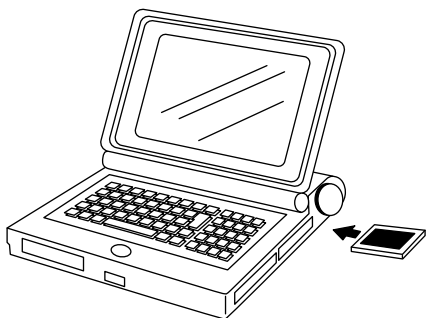


図 2-2 PC カードスロットへの挿入

⚠ 注意

通常は本製品のラベル面を上にしてコンピュータに挿入しますが、コンピュータの機種によってはラベル面が下になる場合もあります。コンピュータのマニュアルをご確認ください。

2-2 ネットワークケーブル接続

本製品はハブとの接続に UTP または STP ストレート・ケーブルを使用します。UTP/STP ケーブルの一端をメディアカブラの RJ-45 ポートに接続します。ケーブルの另一端をハブの RJ-45 ポートに接続します。

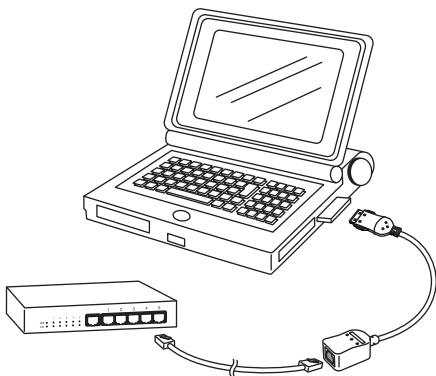


図 2-3 ネットワークケーブル接続

2-3 アダプタの取り外し

本製品をコンピュータから取り外す際は以下の手順で行ってください。なお、Windows95/98 環境ではコンピュータの動作中にアダプタの取り付け/取り外しを行うことが可能です。コンピュータ動作中の取り外しについては次の「2-4 コンピュータ動作中のアダプタの取り付け/取り外しについて」の方法で行ってください。

アダプタの取り外し

1. コンピュータの電源を切ってください。メディアカブラにネットワークケーブルが接続されているときはネットワークケーブルをはずしてください。

⚠ 注意

Windows95/98 以外の OS でアダプタを取り外す際は必ずコンピュータの電源を切ってください。

2. コンピュータのマニュアルを参照し、コンピュータから PC カードを取り外してください。ケーブルを引っ張って取り外すことはしないでください。

メディアカブラの取り外し

1. メディアカブラの両端の部分を押しながら、アダプタからメディアカブラを取り外してください。

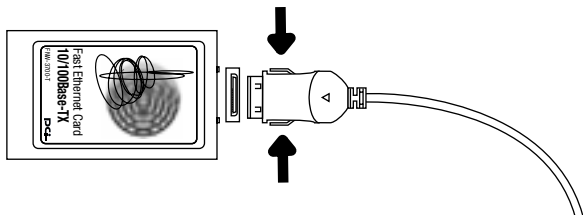


図 2-4 メディアカブラの取り外し

2-4 コンピュータ動作中のアダプタの取り付け/取り外しについて

本製品はWindows95/98環境でのみコンピュータ動作中のアダプタの取り付け/取り外しに対応しています。Windows95/98環境でコンピュータの動作中にアダプタの取り付け/取り外しを行う場合は以下の手順で行ってください。

⚠ 注意

WindowsNT等、Windows95/98以外のOSではコンピュータ動作中のアダプタの取り付け/取り外しには対応していません。Windows95/98以外のOSでアダプタの取り付け/取り外しを行う場合は必ずコンピュータの電源を切ってください。

アダプタの取り外し

1. ネットワークコンピュータ上のディレクトリが開いている場合はすべて閉じてください。また、ネットワークにアクセスしている場合は、アクセスが終了するまで待ってください。ネットワークにアクセスしているかどうかはメディアカプラ上のAct LEDで確認してください。
2. 画面右下のタスクトレイに表示されている、PCカードアイコンをクリックしてください。



3. 「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter の中止」というメッセージが表示されます。これをクリックしてください。



4. 「このデバイスは安全に取り外せます。」というメッセージが表示されます。[OK]ボタンをクリックしてください。



5. 本製品をコンピュータのPCカードスロットから取り外してください。

⚠ 注意

上記以外の手順で取り外しを行うと、ネットワークエラーが発生する可能性があります。必ず上記の手順を守って取り外しを行ってください。

アダプタの取り付け

1. コンピュータの空いているPCカードスロットに本製品を挿入してください。
2. すでにコンピュータにドライバがインストールされている場合は、画面右下のタスクトレイにPCカードアイコンが表示されます。



ここでは、本製品をWindows95で使用する場合の設定方法について説明します。

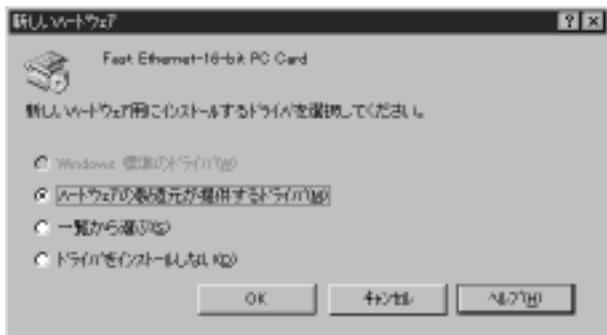
3-1 Windows95のバージョンの確認

Windows 95ではバージョンによりドライバのインストール方法が異なります。インストールを行う前にご使用のWindows95のバージョンを確認してください。

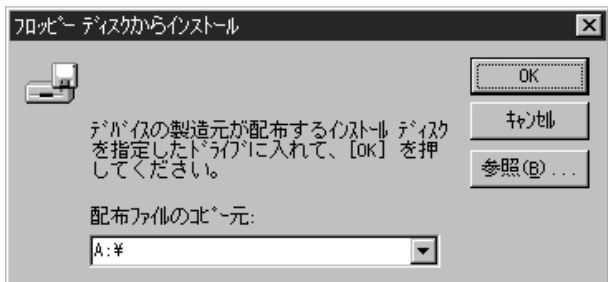
- 1.[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
- 2.[システム]アイコンをダブルクリックしてください。

3-2 バージョン 4.00.950 または 4.00.950a でのインストール

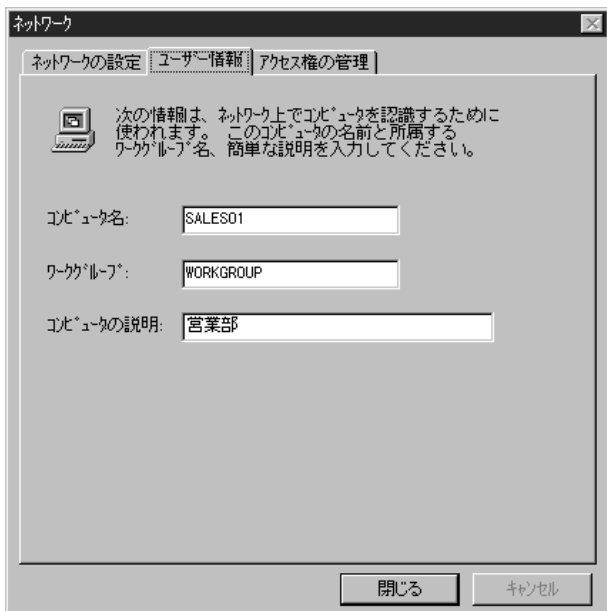
1. 本製品をコンピュータの PC カードスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。PC カードスロットに他のカードが入っている場合、インストール時は外しておいて下さい。
2. Windows95 起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェア」ウィンドウが表示されます。ここで「ハードウェアの製造元が提供するドライバ」を選択して[OK]ボタンをクリックしてください。



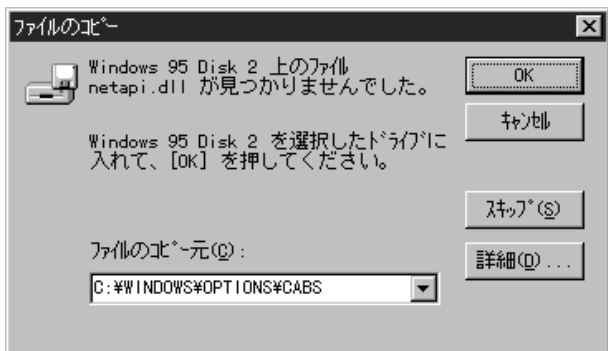
3. ファイルのコピー元を入力する画面が表示されます。本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブに入れてください。ファイルのコピー元に a:¥(フロッピードライブが A ドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。



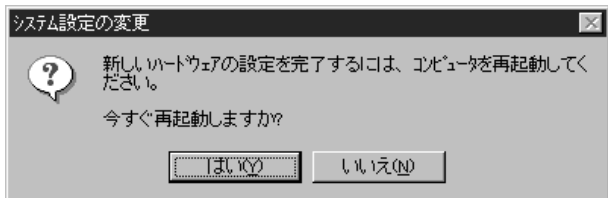
4. コンピュータに初めてネットワークアダプタをインストールした場合、ネットワークの設定を行う画面が表示されます。ネットワークの管理者に相談してネットワークの設定を行い[閉じる]ボタンをクリックしてください。



5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に Windows95 Disk 上のファイルを要求するメッセージが表示されます。Windows 95 の CD-ROM または フロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROM の場合は e:¥win95 (CD-ROM ドライブが E ドライブの場合) と入力します。フロッピーディスクの場合は a:¥ (フロッピードライブが A ドライブの場合) と入力します。また、Windows95 プリインストールのコンピュータでは c:¥windows¥options ¥cabs (ハードディスクドライブが C ドライブの場合) と入力します。



6. ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう指示する画面が表示されます。ドライバディスクをフロッピードライブから取り出し、[はい] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



3-3 バージョン4.00.950bまたは4.00.950cでのインストール

- 1.本製品をコンピュータのPCカードスロットにセットし、コンピュータの電源を入れてください。PCカードスロットに他のカードが入っている場合、インストール時は外しておいて下さい。
- 2.Windows95 起動時に本製品が自動的に認識され、「デバイスドライバウィザード」ウィンドウが表示されます。

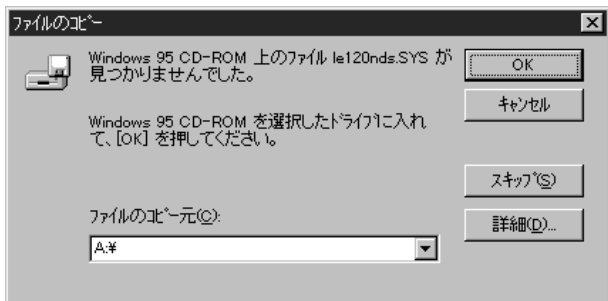


- 3.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、[次へ]ボタンをクリックしてください。

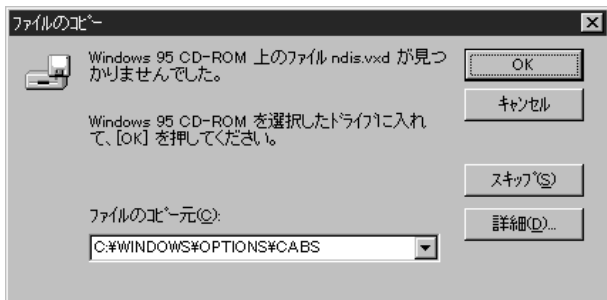
4. しばらくすると「このデバイス用の更新されたドライバが見つかりました」と表示されます。ここで[完了]ボタンをクリックしてください。



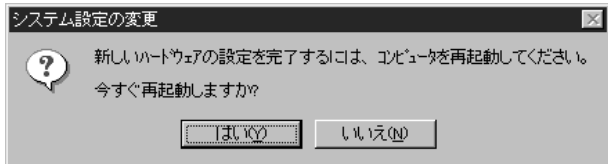
5. ファイルのコピーが開始されます。ファイルのコピー中に「FNW-3700 Driver Disk 上のファイル le120nds.sys が見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合があります。この場合は、ディレクトリ名に a:¥(フロッピードライブが A ドライブの場合)と入力し[OK]ボタンをクリックしてください。



6. その他の Windows 95 CD-ROM 上のファイルを要求するメッセージが表示された場合は、Windows 95 の CD-ROM またはフロッピーディスクをセットし、ディレクトリ名を入力してください。CD-ROM の場合は e:¥win95 (CD-ROM ドライブが E ドライブの場合) と入力します。フロッピーディスクの場合は a:¥ (フロッピードライブが A ドライブの場合) と入力します。また、Windows 95 プリインストールのコンピュータでは c:¥windows¥options¥cabs (ハードディスクドライブが C ドライブの場合) と入力します。



7. ファイルのコピーが終了後、コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



⚠ 注意

すでに他のネットワークアダプタをインストールしたことがある場合はこの画面は表示されません。その場合でもドライバを有効にするために必ずコンピュータを再起動してください。

3-4 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。

2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックして「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」が表示されるか確認してください。ネットワークアダプタの下に「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。3-5の手順でドライバを一旦削除してから 3-2 または 3-3 の手順で再度インストールしてください。



3. 「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功です。



4. [リソース] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



3-5 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「Fast Ethernet-16-bit PC Card」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[はい]ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータを再起動してください。

3-6 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation(AutoSense)に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックしそこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックしてください。
3. [FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
4. [詳細設定]タブをクリックしてください。

5. プロパティから「Connection Type」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

[100Mbps] 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定とされます。

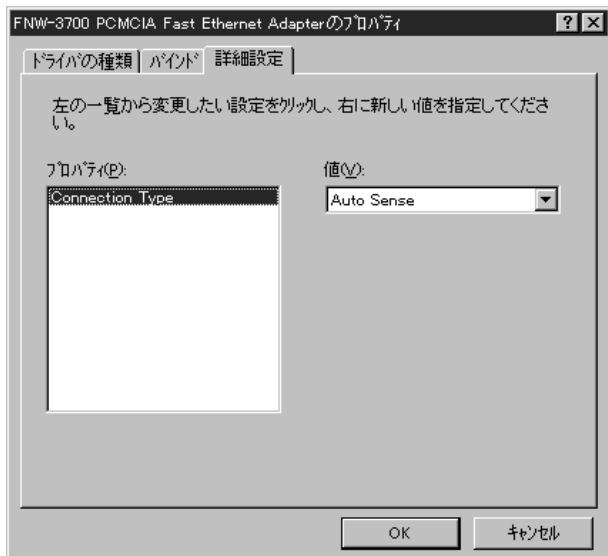
[100Mbps Full Duplex]

通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

[10Mbps] 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

[10Mbps Full Duplex] 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

[AutoSense] AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。



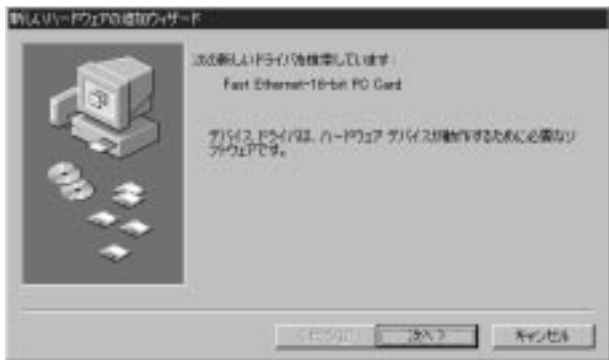
6.[OK]ボタンをクリックしてください。

7.もう一度[OK]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

ここでは、本製品を Windows98 で使用する場合の設定方法について説明します。

4-1 ドライバのインストール

1. コンピュータの PC カードスロットに本製品をセットし、コンピュータの電源を入れてください。PC カードスロットに他のカードが入っている場合、インストール時は外しておいて下さい。
2. Windows 98 起動時に本製品が自動的に認識され、「新しいハードウェアの追加ウィザード」ウィンドウが表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。



3. [使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]を選択し、[次へ]ボタンをクリックしてください。



4. 検索場所を指定するウィンドウが表示されるので、[フロッピーディスクドライブ]のみをチェックし、他の項目からはチェックを外してください。



5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、[次へ]ボタンをクリックしてください。
6. 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します」と表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



7. ファイルのコピー中に Windows98 CD-ROM を要求するメッセージが表示された場合は、Windows98 の CD-ROM をセットして [OK] ボタンをクリックしてください。



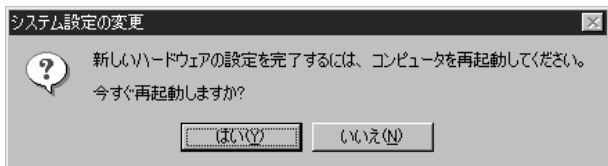
⚠ 注意

インストール中に「Le120nds.sys」が見つからないと表示されたら「ファイルのコピー元」に「A:¥(フロッピードライブがAの場合)」と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。

8. ファイルのコピーが終了後、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました。」というメッセージが表示されます。[完了]ボタンをクリックしてください。



9. コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。ドライバディスクをドライブから取り出し、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



4-2 インストールの確認

ドライバのインストールが終了したら以下の手順でインストールが正常に終了したかを確認してください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、そこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。

2. [システム]アイコンをダブルクリックしてください。「システムの
プロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]
タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マ
ークをクリックして「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet
Adapter」が表示されるか確認してください。



ネットワークアダプタの下に「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」が表示されない、またはアイコンに「?」や「!」のマークが表示される場合はドライバのインストールが正常に終了していません。4-3 の手順でドライバを一旦削除してから 4-1 の手順で再度インストールしてください。



3. 「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」を選択して[プロパティ]ボタンをクリックしてください。プロパティ画面の「デバイスの状態」で「このデバイスは正常に動作しています。」というメッセージが表示されればドライバのインストールは成功で



す。

4. [リソース] タブをクリックすると、アダプタが使用しているリソース(I/Oポート、IRQ)を確認することができます。



4-3 ドライバの削除方法

ドライバの削除は以下の手順で行ってください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いて、「システム」をダブルクリックしてください。「システムのプロパティ」ウィンドウが表示されるので、[デバイスマネージャ]タブをクリックしてください。ネットワークアダプタの左の[+]マークをクリックすると「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」が表示されるのでこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてくださ



い。

表示されない場合はドライバが正常にインストールされていない可能性があります。もし「その他のデバイス」が存在し、その左の[+]マークをクリックしたときに「Fast Ethernet-16-bit PC Card」が表示される場合はこれを選択し[削除]ボタンをクリックしてください。



2. 削除の確認のウィンドウが表示されるので[はい]ボタンをクリックしてください。



3. コンピュータを再起動してください。

4-4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation(AutoSense)に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードをAutoNegotiation機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックしそこから[コントロールパネル]をダブルクリックしてください。
2. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックしてください。
3. [FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter]を選択し[プロパティ]ボタンをクリックしてください。
4. [詳細設定]タブをクリックしてください。

5. プロパティから「Connection Type」を選択し「値」を設定してください。以下の設定が可能です。

[100Mbps] 通信速度が100BASE-TX/半二重に設定とされます。

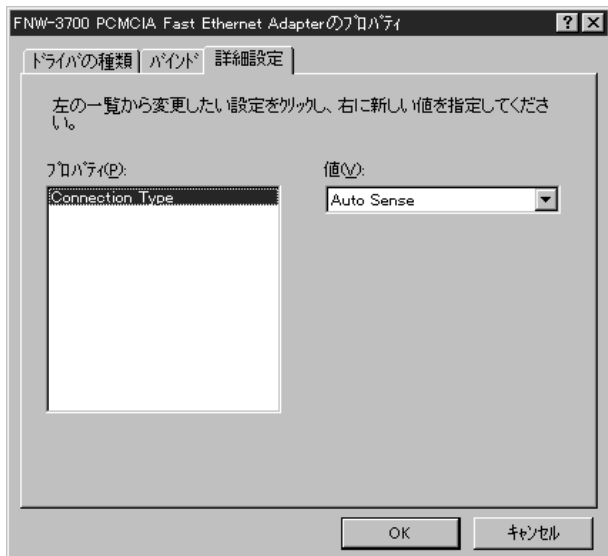
[100Mbps Full Duplex]

通信速度が100BASE-TX/全二重に設定されます。

[10Mbps] 通信速度が10BASE-T/半二重に設定されます。

[10Mbps Full Duplex] 通信速度が10BASE-T/全二重に設定されます。

[AutoSense] AutoNegotiation機能により通信速度(100BASE-TX/10BASE-T)および通信モード(全二重/半二重)が自動認識されます。



6.[OK]ボタンをクリックしてください。

7.もう一度[OK]ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

ここでは、本製品を WindowsNT4.0 で使用する場合は設定方法について説明します。

5-1 空きリソースの確認

WindowsNT4.0はプラグ&プレイに対応していません。本製品が使用するリソースは手動で設定する必要があります。このため本製品を設定する前にあらかじめ空いているリソースの確認をしておかなければなりません。以下の手順でリソースを確認してください。

- 1.WindowsNT4.0を起動してください。「スタート」メニュー「プログラム」「管理ツール」「WindowsNT 診断プログラム」と選択してください。

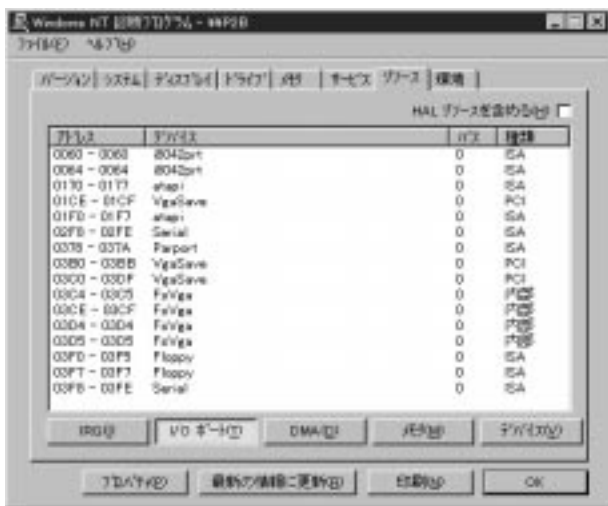
2. 診断プログラムが起動したら[リソース]タブをクリックしてください。



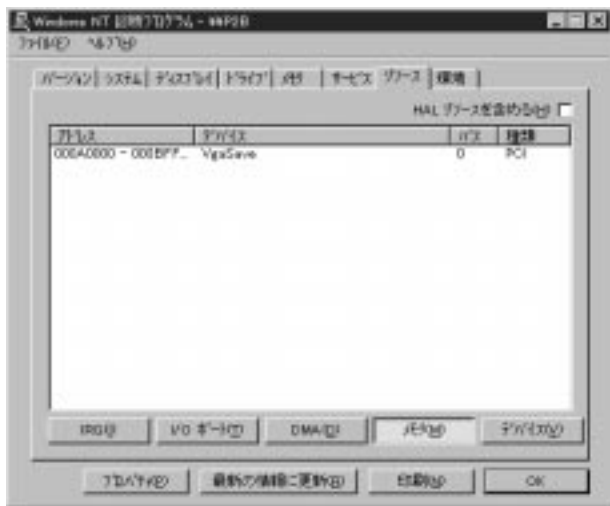
3. [IRQ] ボタンをクリックし、IRQ の使用状況を確認してください。本製品で設定可能な IRQ は 3、4、5、9、10、11、12、15 です。これらのうちで使用可能な IRQ をメモしておいてください。初期設定値は 5 です。



4. [I/O ポート] ボタンをクリックし、I/O ポートの使用状況を確認してください。本製品で設定可能な I/O ポートは 300、320、340、380、200、220、240 です。これらのうちで使用可能な I/O ポートをメモしておいてください。初期設定値は 300 です。



5. [メモリ] ボタンをクリックし、メモリの使用状況を確認してください。本製品で設定可能なメモリは C8000、CC000、D0000、D4000、D8000、DC000 です。これらのうちで使用可能なメモリをメモしておいてください。初期設定値は D0000 です。

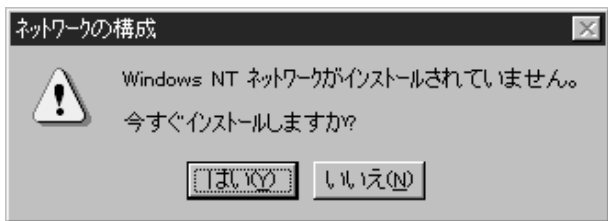


5-2 ドライバのインストール

WindowsNT4.0では、はじめてネットワークを設定する場合とすでにネットワークの設定を行ったことがある場合とでドライバのインストール方法が異なります。

はじめてネットワークの設定を行う場合

- 1.本製品をコンピュータのPCカードスロットにセットし、コンピュータの電源を入れWindowsNT4.0を起動してください。
- 2.「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
- 3.「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
- 4.「WindowsNTネットワークがインストールされていません。」メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックしてください。



5. 「ネットワークセットアップ」ウィザードが表示されます。「ネットワークに接続」を選択して[次へ]ボタンをクリックしてください。



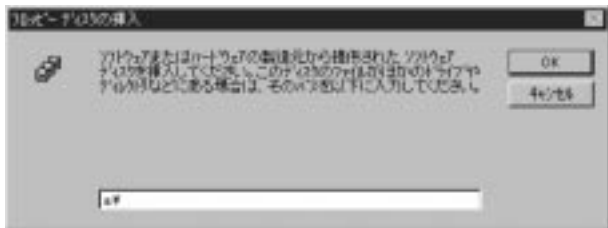
6. アダプタの検索の画面が表示されます。ここでは検索は行わないので[一覧から選択]ボタンをクリックしてください。



- 7.アダプタの選択の画面が表示されます。[ディスク使用]ボタンをクリックしてください。



- 8.本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットしてください。ドライブのパスに a:¥ (フロッピードライブが A ドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。



9. 「OEM オプションの選択」画面が表示されます。「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」を選択し[OK]ボタンをクリックしてください。



10. 「ネットワークアダプタ」の「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」をチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。



11. 必要なネットワークプロトコルをチェックして[次へ]ボタンをクリックしてください。



⚠ 注意

以降の説明はTCP/IPプロトコルのみを選択した場合の説明です。必要なプロトコルについてはネットワーク管理者にご相談ください。

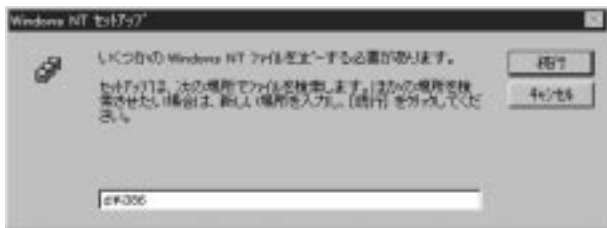
12. ネットワークサービスの追加画面が表示されます。追加が必要であれば[一覧から選択]ボタンをクリックして追加を行ってください。



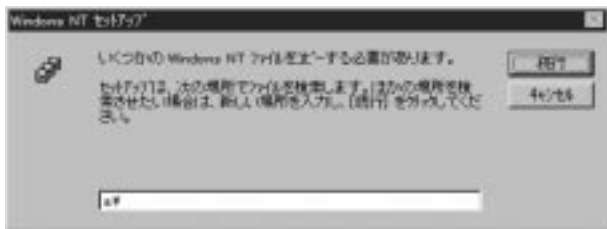
13. [次へ]ボタンをクリックしてください。



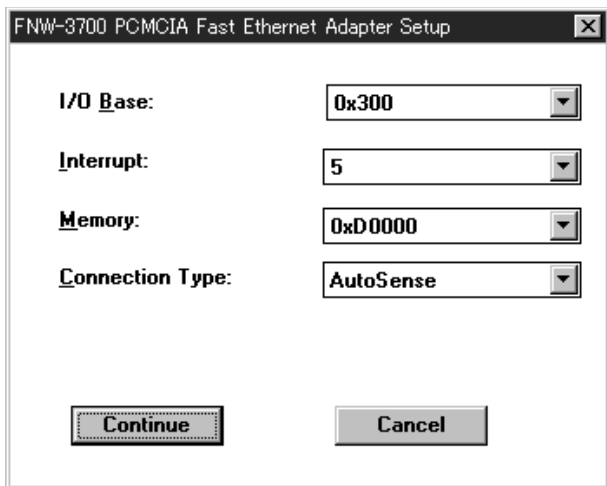
14. ファイルの検索場所を入力する画面が表示されます。WindowsNTのCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、パスを入力してください。通常は d:¥i386 (CD-ROMドライブがDドライブの場合)と入力してください。[続行]ボタンをクリックしてください。



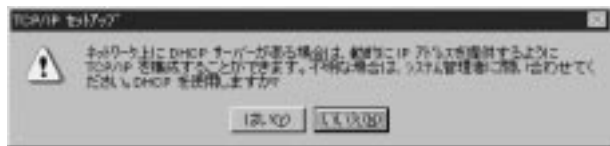
15. もう一度ファイルの検索場所を入力する画面が表示されます。a:¥ (フロッピードライブがAドライブの場合)と入力し、[続行]ボタンをクリックしてください。



16. 本製品の設定画面が表示されます。本製品が使用するリソース、I/Oポート(I/O Base)、IRQ(Interrupt)、メモリアドレス(Memory)を設定してください。リソースが競合すると本製品は正常に動作しません。5-1で確認した空きリソースを設定してください。[Continue]ボタンをクリックしてください。



17. DHCPサーバを使用するか確認する画面が表示されます。ネットワーク管理者に確認しDHCPサーバを使用するのであれば[はい]をしないのであれば[いいえ]をクリックしてください。



18. DHCPサーバを使用しないを選択した場合、IPアドレスの入力画面が表示されます。IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス等必要な値を入力してください。ネットワーク管理者に相談し、必要であればDNSやWINSアドレスの設定を行ってください。[OK]ボタンをクリックしてください。



19. バインドの設定画面が表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



20. 「ネットワークを起動する準備が整いました。」のメッセージが表示されます。[次へ]ボタンをクリックしてください。



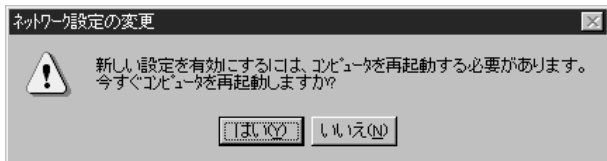
21. ワークグループ名を入力する画面が表示されます。ワークグループ名またはドメイン名を入力して[次へ]ボタンをクリックしてください。



22. [完了]ボタンをクリックしてください。



23. フロッピーディスクを取り出してから、[はい]ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。



24. 再起動後、「5-1 空きリソースの確認」を参照してもう一度「WindowsNT 診断プログラム」を実行し、アダプタに正常にリソースが割り当てられているかを確認してください。本製品はリソース画面上では LE120NDS という名前で表示されます。



すでにネットワークの設定を行ったことがある場合

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワーク」ウインドウが表示されたら、[アダプタ]ボタンをクリックしてください。
4. [追加]ボタンをクリックしてください。
5. 本製品付属のドライバディスクをフロッピードライブにセットし、ドライバのパスに a:¥(フロッピードライブが A ドライブの場合)と入力して[OK]ボタンをクリックしてください。
6. 画面の指示に従ってドライバのインストールを行ってください。

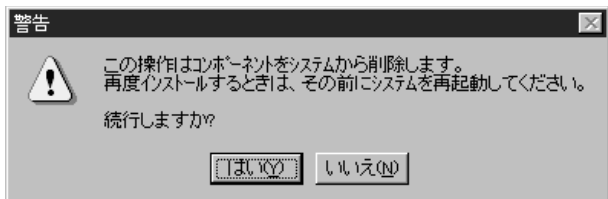
5-3 ドライバの削除

本製品のドライバを削除する場合は以下の手順で実行してください。

1. 「マイコンピュータ」「コントロールパネル」と開いてください。
2. 「ネットワーク」アイコンをダブルクリックしてください。
3. 「ネットワーク」ウィンドウが表示されたら、[アダプタ]タブをクリックしてください。
4. ネットワークアダプタのリストから「FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」を選択して[削除]ボタンをクリックしてください。

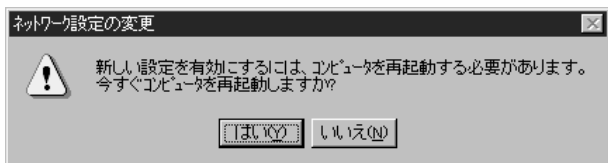


5. 削除の警告画面が表示されるので[はい]ボタンをクリックして続行してください。



6. [閉じる]ボタンをクリックしてください。

7. [はい]を選択してコンピュータを再起動してください。



5-4 通信速度の設定

本製品の通信速度は初期設定では、AutoNegotiation (AutoSense) に設定されています。この設定では、通信速度および通信モードを AutoNegotiation 機能により自動認識します。通信速度を変更したい場合は以下の手順で設定を行ってください。

1. [マイコンピュータ] アイコンをダブルクリックしそこから [コントロールパネル] をダブルクリックしてください。
2. [ネットワーク] アイコンをダブルクリックしてください。
3. [アダプタ] タブをクリックしてください。
4. [FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter] を選択して [プロパティ] ボタンをクリックしてください。

5. [Connection Type] を設定してください。以下の設定が可能です。
[AutoSense] AutoNegotiation 機能により通信速度 (100BASE-TX/10BASE-T) および通信モード (全二重/半二重) が自動認識されます。

[100Mbps Full Duplex]

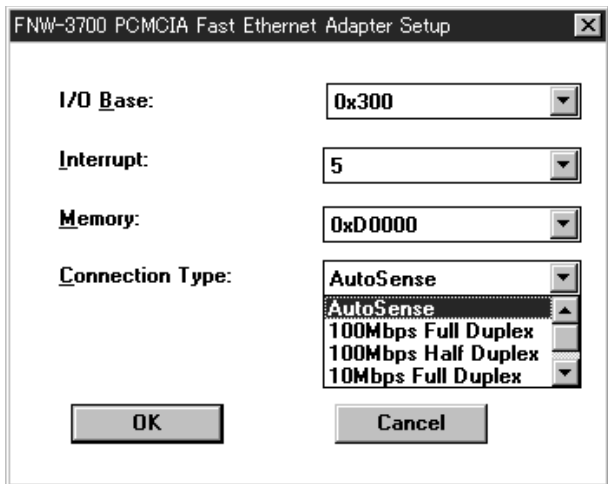
通信速度が 100BASE-TX/全二重に設定されます。

[100Mbps Half Duplex]

通信速度が 100BASE-TX/半二重に設定されます。

[10Mbps Full Duplex] 通信速度が 10BASE-T/全二重に設定されます。

[10Mbps Half Duplex] 通信速度が 10BASE-T/半二重に設定されます。



6. [OK] ボタンをクリックしてください。

7. [閉じる] ボタンをクリックしてください。コンピュータを再起動するよう画面で指示してきます。[はい] ボタンをクリックしてコンピュータを再起動してください。

本製品をDOS環境で使用するには、コンピュータに付属のカードサービス・ソケットサービスまたは、本製品付属ドライバディスクに含まれるダイレクト・イネーブラを使用します。

コンピュータにDOS用のカードサービス・ソケットサービスが付属していない場合は本製品付属のダイレクト・イネーブラを使用してください。

コンピュータ付属のカードサービス・ソケットサービスを使用する場合はコンピュータ付属のマニュアルを参照してカードサービス・ソケットサービスのインストールおよび設定を行ってください。

6-1 ダイレクト・イネーブラの使用方法

1. コンピュータのDOS起動ディスク上に適当なディレクトリを作成し、ダイレクト・イネーブラをコピーしてください。

例

```
md enabler[Enter]
```

```
cd enabler[Enter]
```

```
copy a:¥enabler¥*. *[Enter]
```

2. CONFIG.SYSに EMM386.EXE 等のメモリマネージャを使用している場合は、本製品が使用するメモリ(最低 4KByte)を確保する必要があります。EMM386.EXE の場合は X=xxxx-xxxx を CONFIG.SYS に追加してください。

例(emm386.exe の場合)

```
.  
.   
DEVICE=C:¥DOS¥EMM386.EXE RAM X=D000-D0FF  
.  
.
```

3. コンピュータ起動時にダイレクト・イネーブラが実行されるように CONFIG.SYS に以下のような行を追加してください。

```
DEVICE=C:¥ENABLER¥LANEN.EXE /IRQ:x /IOP:xxx
```

LANEN.EXE には以下のようなオプションが設定可能です。

- /IRQ : 本製品で使用する IRQ を設定します。
- /IOP : 本製品で使用する I/O アドレスを設定します。
- /SLT : 本製品をインストールした PC カードスロットの番号を設定します。省略した場合は自動検出となります。
- /CBS : カードバス非対応の PC カードスロットでダイレクト・イネーブラが正常に動作しない場合は OFF を設定してください。

例

```
DEVICE=C:¥ENABLER¥LANEN.EXE /IRQ:5 /IOP:300
```

IRQ、I/O アドレスには他の機器と重複しない値を設定してください。

4. コンピュータを再起動してください。ダイレクト・イネーブラが正常に動作すると起動時に以下のようなメッセージが表示されます。

```
PCMCIA Client Driver Ver.X.XX  
I/O Base = 0xXXXX, IRQ = XX, Slot = X
```

ダイレクト・イネーブラでエラーが発生すると以下のようなメッセージが表示されます。この場合は IRQ および I/O アドレスが他の機器と重複していないか確認してください。

```
PCMCIA Client Driver Ver.X.XX  
Fail to enable PC-Card
```

他の機器との重複がないのにダイレクト・イネーブラが起動しない場合は、ご使用のコンピュータの PC カードコントローラにダイレクト・イネーブラが対応していない可能性があります。この場合はコンピュータに付属のカードサービス・ソケットサービスを使用してください。

6-2 ドライバのインストール

カードサービス・ソケットサービスまたはダイレクト・イネーブラのインストールが終了したら、各ネットワーク用のドライバのインストールを行ってください。

各ドライバのインストール方法は付属ドライバディスクの各ディレクトリにある説明ファイル(*.txt ファイル)およびネットワークソフトウェアのマニュアルを参照してください。

第7章

診断ユーティリティ

本製品のドライバ・ディスクには診断ユーティリティが含まれます。このユーティリティは以下の機能を提供します。

- ・ 本製品の現在の構成を表示します。
- ・ 本製品の基本的機能の診断を行います。

7-1 診断ユーティリティの実行

注意

診断ユーティリティはWindows95/98やWindowsNTのDOSプロンプトでは正常に動作しません。Windows95/98で診断を行う場合は、Windows95/98の起動時に[F8]キーを押し、その後"Safe mode command prompt only"を選択してください。WindowsNT環境では使用できませんので別途DOSのシステムディスクを用意してください。

1. フロッピー・ディスク・ドライブにドライバ・ディスクを挿入し、DOSプロンプトから以下のコマンドを実行します。

```
a:[Enter]
cd ¥diag[Enter]
diag[Enter]
```

2. 診断ユーティリティが起動し以下のような画面が表示されます。

```

PCMCIA Ethernet Card Diagnostic Program          Version 1.00 (960801)

Adapter Diagnostic
Node Address      : 00 90 CC 00 6A C5
LAN I/O Address  : 0300H
LAN IRQ           : 05

Cycle 1

LAN Current I/O Base Address..... PASS
LAN Memory ..... PASS
LAN Controller Functions ..... PASS
LAN Cable Connection / Loopback Mode..... PASS

Press Any Key to retry or <ESC> to exit
  
```

Esc Exit

画面の上部には、アダプタの現在の設定が表示されます。

Node Address : アダプタのMACアドレス

LAN I/O Address : アダプタが使用する I/O ポートアドレス

LAN IRQ : アダプタが使用する IRQ

⚠ 注意

診断ユーティリティはダイレクト・イネーブラを使用します。診断ユーティリティが起動しない場合は、第6章の6-1を参照してダイレクト・イネーブラを正しくインストールしてください。それでも診断ユーティリティが起動しない場合は、コンピュータにカードサービス・ソケットサービスをインストールする必要があります。カードサービス・ソケットサービスはコンピュータメーカーから提供されています。カードサービス・ソケットサービスの入手方法およびインストール方法については、コンピュータメーカーに問い合わせてください。

7-2 アダプタ診断

アダプタの以下の基本的な機能の診断を行います。

- LAN Current I/O Base Address
- LAN Memory
- LAN Controller Function
- LAN Cable Connection / Loopback Mode

何かキーを押すごとに、診断が繰り返し実行されます。

診断で問題がなければ各診断項目に「PASS」と表示されます。異常の場合は「FAIL」と表示されます。テストを終了するときは[Esc]キーを押してください。

```
PCMCIA Ethernet Card Diagnostic Program          Version 1.00 (960801)

Adapter Diagnostic
Node Address      : 00 90 CC 00 6A C5
LAN I/O Address  : 0300H
LAN IRQ           : 05

Cycle 1

LAN Current I/O Base Address..... PASS
LAN Memory ..... PASS
LAN Controller Functions ..... PASS
LAN Cable Connection / Loopback Mode..... PASS

Press Any Key to retry or <ESC> to exit

Esc Exit
```

ネットワークアダプタはドライバのインストールを行っただけではネットワーク上の他のコンピュータと通信を行うことはできません。通信を行うためにはネットワークの設定を行う必要があります。

ここでは、Windows95/98 環境で NetBEUI(ネットビューイ)、TCP/IPそれぞれのプロトコルを使用してピアツーピア接続をする場合のネットワーク設定について説明します。

最初に本製品およびドライバのシステムへのインストールが完了している事を確認し、本製品の RJ-45 ポートとハブをツイストペア・ストレートケーブルで接続してください。

A-1 Windows95/98 でのネットワーク設定

Windows95/98 のネットワークの設定は「コントロールパネル」 「ネットワーク」で行います。「ネットワークの設定」の「現在のネットワークコンポーネント」で、現在のネットワークの設定状況を表しています。左側のアイコンはそれぞれ以下の物を表しています。



クライアント



アダプタ



プロトコル



サービス

アダプタが複数存在する場合、それぞれのプロトコルの設定がどのアダプタに対して有効になるのか見分けるため、右側にアダプタの名前が表示されます。これを「バインド先」と言います。アダプタが1つしかない場合はバインド先も1つしかないため右側には何も表示されません。

NetBEUIプロトコルで設定を行う場合は、A-2「NetBEUIを使用したネットワークの設定」から始めてください。

TCP/IPプロトコルで設定を行う場合は、A-3「TCP/IPを使用したネットワークの設定」から始めてください。

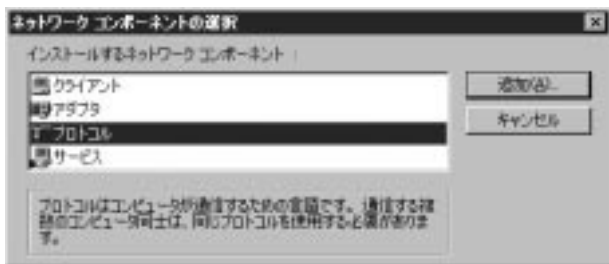
その後、A-4「ユーザー情報の設定」を行うとネットワークに接続ができるようになります。



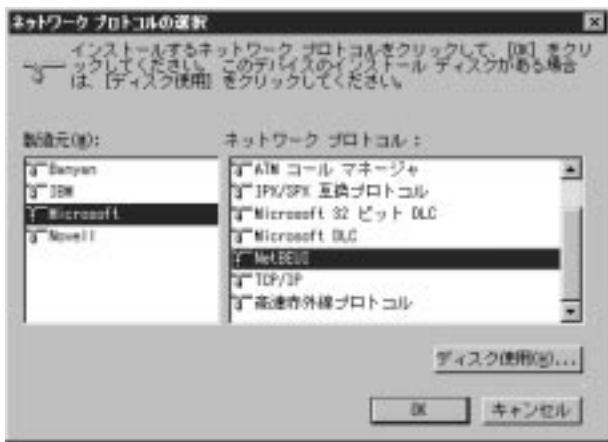
A-2 NetBEUIを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「NetBEUIプロトコル」が入っていない場合は、以下の手順でNetBEUIプロトコルを追加してください。

1. [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」をクリックすると「ネットワークプロトコル」に一覧が表示されます。「NetBEUI」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



これでネットワークの構成に NetBEUI プロトコルが追加されます。ネットワークの構成に「Microsoft ネットワーククライアント」、「Microsoft ネットワーク共有サービス」が入っていない場合、プロトコルのインストールと同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

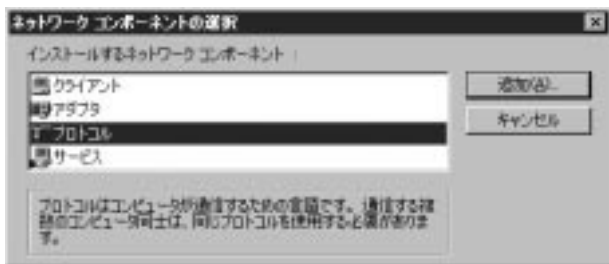
TCP/IP プロトコルを設定しない場合は、A-4「ユーザー情報の設定」へ進んでください。

A-3 TCP/IPを使用したネットワークの設定

「現在のネットワーク構成」の中に「TCP/IP」が入っていない場合は、以下の手順でTCP/IPプロトコルを追加してください。

TCP/IPプロトコルの追加

1. [追加] ボタンをクリックすると「ネットワーク構成ファイルの追加」ウインドウが開きます。「プロトコル」をクリックして[追加] ボタンをクリックしてください。



2. 「ネットワークプロトコルの選択」ウィンドウが開きます。「製造元」で「Microsoft」を選択して「ネットワークプロトコル」に表示される一覧から「TCP/IP」をクリックして[OK]ボタンをクリックしてください。



ネットワークの構成に TCP/IP プロトコルが追加されます。「Microsoft ネットワーククライアント」「Microsoft ネットワーク共有サービス」がインストールされていない場合は、同様の手順で「クライアント」と「サービス」から、必要なファイルをインストールしてください。

IPアドレスの設定

TCP/IPプロトコルでネットワークを構築するためには、コンピュータ(ネットワークアダプタ)ごとに固有の「IPアドレス」を設定する必要があります。

1. 「TCP/IP -> FNW-3700 PCMCIA Fast Ethernet Adapter」を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックしてください。



2. 「IPアドレス」タブを選択して、IPアドレスを設定します。初期設定値では「IPアドレスを自動的に取得」がチェックされています。「IPアドレス」と「サブネットマスク」を入力できるようにするには、「IPアドレスを指定」をチェックしてください。「IPアドレス」と「サブネットマスク」が入力できるようになります。
3. ローカルネットワークで使用する場合、IPアドレスには任意の番号を使うことができますが、ここでは、ローカルネットワーク用のIPアドレスとして定義されている「192.168」で始まるアドレスを使用します。この例では、IPアドレスを「192.168.100.101」に「サブネットマスク」を「255.255.255.0」に設定しています。



4. IPアドレスの設定が終わったら[OK]ボタンをクリックし「TCP/IPのプロパティ」を閉じてください。

⚠ 注意

IPアドレスは必ず固有のアドレスを設定する必要があります。例えば複数のパソコンをネットワークで接続した場合は、それぞれのパソコン毎に異なるアドレスを設定します。1台目のIPアドレスが「192.168.100.101」だとすると2台目を「192.168.100.102」、3台目を「192.168.100.103」、4台目を「192.168.100.104」のように設定してください。またサブネットマスクはネットワーク上で全て同一にする必要があります。ここでは全て「255.255.255.0」に設定してください。

A-4 ユーザー情報の設定

A-2またはA-3の設定が完了したら、ユーザー情報の設定を行います。ワークグループ名はそのコンピュータが属するネットワークを表し、コンピュータ名はネットワーク上でのそのコンピュータの名前を表します。

1. 「識別情報」(Windows95では「ユーザー情報」)タブをクリックすると以下のようなウィンドウが表示されます。以下の各項目を入力してください。



「コンピュータ名」

使用しているコンピュータに設定する名前を入力してください。ここで入力した名前が「ネットワークコンピュータ」上に表示されます。他のコンピュータと重複しないように設定してください。

「ワークグループ」

使用しているコンピュータが属するネットワーク名を入力します。ワークグループ名の設定が他のコンピュータと違くと、所属するネットワークが異なるために「ネットワークコンピュータ」を開いた際に他のコンピュータを表示する事ができなくなります。ネットワーク上の全てのコンピュータで同じワークグループ名を設定してください。

「コンピュータの説明」

使用しているコンピュータに関する追加情報があれば記述します。特に記述しなくてもかまいません。

2. [ネットワークの設定] タブをクリックします。「優先的にログオンする」をクリックして「Microsoft ネットワーククライアント」を選択します。「Microsoft ネットワーククライアント」を選択できない場合は、「現在のネットワーク構成」に「Microsoft ネットワーククライアント」を追加してください。



3. 全ての設定が終了したら「ネットワーク」のプロパティの[OK]ボタンをクリックします。コンピュータを再起動するか聞いてきますので「はい」をクリックしてコンピュータを再起動してください。WindowsのインストールCD-ROMを要求するウインドウが表示される場合は、WindowsインストールCD-ROMをCD-ROMドライブにセットしてください。

再起動後パスワードを入力してデスクトップ上のネットワークコンピュータアイコンをダブルクリックするとネットワークで接続されている他のコンピュータにアクセスする事ができるようになります。

ここではアダプタのインストール時に発生する代表的な問題点とその対応方法について説明します。

Windows95/98 のデバイスマネージャでアダプタに「！」マークが表示される。

リソースの競合が考えられます。デバイスマネージャで本製品のプロパティを開き、[リソース]タブをクリックしてください。リソースが競合している場合は、競合しているデバイスのリソースを変更してください。ドライバのインストール時に他に PCMCIA デバイス(SCSI、サウンドカード等)がインストールされていた場合は、いったんこれらのデバイスをはずした状態でドライバの再インストールを行ってください。

Windows95/98 のデバイスマネージャで PCMCIA ソケットに「！」マークが表示される。

PCMCIA ソケットのドライバが正常にインストールされていない可能性があります。デバイスマネージャで PCMCIA ソケットの下の PCMCIA コントローラを選択し、[削除]ボタンをクリックしてください。「デバイス削除の確認」ウィンドウが表示されるので[OK]ボタンをクリックしてください。削除が終了したら[閉じる]ボタンをクリックし、その後コンピュータを再起動してください。再起動時に PCMCIA ソケットが自動的に検出されます。画面の指示に従って PCMCIA ソケットのドライバをインストールしてください。PCMCIA ソケットが自動的に検出されなかった場合は、コントロールパネルのハードウェアで自動検出を行ってください。

Windows95/98 のデバイスマネージャで PCMCIA ソケットが表示されない。

PCMCIA ソケットを有効にする必要があります。コントロールパネルの「PC カード」アイコンをダブルクリックしてください。「PC カード」ウィザードが起動します。画面の指示に従って PCMCIA ソケットを有効にしてください。

Link LED が点灯しない。

ドライバのインストールが正常に終了し、コンピュータとハブの両方の電源が入っているのにアダプタ、ハブ両方の Link LED が点灯しない場合は、ネットワークケーブルまたはケーブル接続の不良が考えられます。以下の点をご確認ください。

ネットワークケーブルがアダプタ、ハブ双方にしっかりと接続されているか確認してください。

クロスケーブルを使用していないか確認してください。ネットワークに接続するためにはストレートケーブルを使用する必要があります。

他のネットワークに正常に接続できている機器とケーブルを交換し、ケーブルが不良でないか確認してください。

ドライバのインストールが正常に終了し、Link LED が点灯しているのに通信ができない。

コントロールパネルのネットワークで使用しているプロトコルやワークグループ(ドメイン)名等の設定を確認してください。プロトコルとワークグループ(ドメイン)名はネットワーク上のすべてのコンピュータで同じに設定する必要があります。また、TCP/IP プロトコルを使用している場合は IP アドレスを設定する必要があります。設定についてはネットワーク管理者に相談してください。

付録C

仕様

準拠する規格：IEEE802.3 10BASE-T、IEEE802.3u 100BASE-TX、PCMCIA 2.1/JEIDA 4.2

バス・タイプ：PCMCIA TypeII

伝送速度：10/100Mbps(半二重)
20/200Mbps(全二重)

LEDインディケータ：Act、10/100、Link

消費電力：+5V DC、250mA

外形寸法：85.6mm x 54mm x 5mm

重量：30g

動作温度：0 ~ 40

動作湿度：35 ~ 85% (結露しないこと)

EMI：FCC Part 15 Class B、CE

技術的なご質問、バージョンアップ等のお問い合わせは
お気軽に下記へご連絡ください。

なお「ユーザー登録はがき」をご返送またはホームページにて
ユーザー登録をおこなっていただいていない場合には、
一切サポートは受けられませんのでご注意ください。

フリーダイヤル：0120-415977

FAX：03-3256-9207

受付時間

月曜日～金曜日(祭日は除く)

10:00～12:00・13:00～17:00

ご質問の受付やドライバのアップデートを
下記 www サーバで行なっておりますのでご利用ください。

<http://www.planex.co.jp/>

E-MAIL: info-planex@planex.co.jp

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

質問票

技術的なご質問は、この 2 ページをコピーして必要事項をご記入の上、下記 FAX 番号へお送りください。

プラネックスコミュニケーションズテクニカルサポート担当行
FAX : 03-3256-9207

会社名			
部署名			
名前			
電 話		F A X	
E-MAIL			

製品名	FAST ETHERNET ADAPTER CARD
型番 Product No.	FNW-3700-T
製造番号 Serial No.	

INTERFACE
CARD

メーカー	
型番	

ソフトウェア

ネットワーク OS	バージョン
OS	バージョン

ご使用の
パソコン
について

メーカー			
型番			
その他使用中のカード (SCSI / Sound Card 等)	IRQ	I/O ADDR	

使用区分 サーバー クライアント

診断プログラムが添付されているカードの場合には、テスト結果
をご記入ください。

トラブル(エラーメッセージ)発生時とその具体的な場所

パソコン起動時

INTERFACE CARD 構成時

CONFIG.SYS読み込み中

バッチファイル読み込み中

その他

質問内容

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保証規定

この製品は、厳密な検査に合格したものです。保証期間内に、お客様の正常なご使用状態の元で万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で修理をさせていただきます。

ご購入後1ヵ月以内に発生した故障については初期不良交換対象となります。1ヵ月を過ぎた場合は修理扱いとさせていただきますのでご了承ください。なお、弊社はセンドバック方式をとらせていただいております。

故障の場合には、製品をお客様送料ご負担にて郵送していただき、弊社まで修理をご依頼ください。

ただし、次のような場合には保証期間内においても、有償修理となります。

1. ユーザー登録を行っていない場合
2. 購入日が明記されていない場合
3. 取扱上の誤りによる故障及び損傷、不当な修理や改造などをされた場合
4. お買い上げ後の移動、落下または郵送などにより故障、損傷が生じた場合
5. 火災、天災、地変、ガス害、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合

保証書は、日本国内においてのみ有効です。

保証期間は、製品お買い上げ日より算定いたします。

保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

保証書

弊社の保証規定を必ずご覧ください。

保証期間 Warranty	西暦 年 月 日より 1 年間
製品名	FAST ETHERNET ADAPTER CARD
型番 Product No.	FNW-3700-T
製造番号 Serial No.	

個人使用 法人使用 (チェックしてください。)	
個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 (個人名)	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都 府 道 県
電 話	— — 内線
F A X	— —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

ユーザー登録について

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では製品をお買い上げいただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録を行っていただいたお客様には新製品情報、バージョンアップ情報、キャンペーン情報等さまざまな情報を提供させていただきます。また、製品の故障等でユーザーサポートをお受けになるにはお客様のユーザー登録が必要となります。ぜひユーザー登録を行ってくださいませよう願いたします。

ユーザー登録は下記弊社インターネットホームページ上で受け付けております。ホームページ上でユーザー登録を行って戴いたお客様には抽選でプレゼントを差し上げております。ぜひホームページ上のユーザー登録をご利用くださいますようお願いいたします。

<http://www.planex.co.jp/>

インターネットをご使用になれないお客様は、本マニュアル最終ページのユーザー登録はがきをご使用ください。切り取って必要事項をご記入の上、弊社宛にご返送ください。インターネット上でユーザー登録をされたお客様は、ユーザー登録はがきをご返送いただく必要はありません。

ユーザー登録書の記入方法

ユーザー登録書をご記入いただく場合には、以下の事項を参考にしてください。

“製造番号”には、パッケージ側面に貼られているバーコードシールの“S/N”または商品裏側に記されている内容をご記入ください。

ユーザー登録書の表面の使用環境を忘れずに必ずご記入ください。サポート時の参考情報とさせていただきます。

グリーンマークについて

本製品は、グリーンマーク事業に協賛し、パッケージに再生紙を利用しています。グリーンマーク事業とは、紙のリサイクルを推進することを目的とした事業ですが、併せて環境の緑化も目的としています。パッケージ裏面にあるグリーンマークを、学校あるいは町内会、自治体単位で集め、財団法人古紙再生促進センターに送っていただくと、苗木、またはセンターオリジナルのノートが送られます。詳しくは、財団法人古紙再生促進センター（電話 03-3541-9171）までお問い合わせ下さい。



プラネックスコミュニケーションズ株式会社

郵便はがき

お手数ですが
切手を貼り
ポストに
ご投函下さい。

101-0041

東京都千代田区神田須田町 1-7
ウイン神田高橋ビル 5F

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

『テクニカル・サポート担当』 行

ご使用になっている環境をお知らせください。

使用 ネットワーク OS	
使用 OS	
使用機種	

ユーザー登録書

(プラネックスコミュニケーションズ 控)

購入日	西暦 年 月 日
製品名	FAST ETHERNET ADAPTER CARD
型番 Product No.	FNW-3700-T
製造番号 Serial No.	

個人使用 法人使用 (チェックしてください。)	
個人でご使用の場合には、個人名、および住所以降の欄にのみご記入ください。	
フリガナ	
会社名 (個人名)	
部課名	
フリガナ	
担当者名	
フリガナ	
住 所	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> - <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 都 府 道 県
電 話	— — 内線
F A X	— —
E-MAIL	

購入店名 所在地	
-------------	--

プラネックスコミュニケーションズ株式会社